

船浦中学校 日課表

	時間	時間	月	火	水	木	金	特別日課	
	7:30～ 7:45	15	読書	朝ボラ	読書	朝ボラ	読書	朝ボラ	
	7:45～ 8:00	15		読書		読書		読書	
学 び の 午 前	8:00～ 8:10 ※8:00始業	10	朝 の 会						
	8:10～ 8:15	5	授 業 準 備 ・ 移 動						
	8:15～ 9:00	45	1 校時						【1校時】 8:15～9:05
	9:10～ 9:55	45	2 校時						【2校時】 9:15～10:05
	10:05～10:50	45	3 校時						【3校時】 10:15～11:05
	11:00～11:45	45	4 校時						【4校時】 11:15～12:05
	11:55～12:40	45	5 校時						□準備 12:05 □給食 12:20 片づけ
	12:40～13:25	45	給 食 ・ 片 づ け (※ランチルームは毎日清掃)						□歯磨き 13:05 休憩
活 動 の 午 後	13:25～13:50	25	歯 磨 き ・ 休 憩 (ナップタイム10～15分)						
	13:50～14:35	45	6 校時		学びの振り返り 13:50～14:15 (25分)		6 校時		【5校時】 13:30～14:20
	14:45～15:15	30	学びの振り返り		【水曜日】 □14:15～14:25 →清掃 □14:25～14:35 →帰りの会 下校 (NBD) □15:30～SB ☆14:45～16:30 →教材研究 →各種会議 ☆16:10～16:30 →休憩 ■14:45～15:15 →各種集会 or生徒会活動 ■15:30～SB		学びの振り返り		【6校時】 14:30～15:20
	15:15～15:25	10	清掃	KCD			KCD	清掃	15:20～清掃
	15:25～15:35	10	帰りの会				帰りの会		15:30～帰りの会
	15:35～15:55	20	休 憩				休 憩		【補習week】 15:30～16:30
	15:55～16:30 ※16:30終業	35	部活動 等				学年ミー ティング	終礼	
	16:30～18:00	90	部活動 等		NBD		部活動 等		

※下校時間18:00厳守

※KCD (キーブクリーンデー) ※SB (スクールバス) ※NBD (ノー部活デー)

※下校時間18:00厳守

※KCD (キープクリーンデー) ※SB (スクールバス) ※NBD (ノー部活デー)

船浦中学校では 午前5時間制 を導入しました♪

文部科学省・沖縄県教育委員会・竹富町教育委員会では、各学校の創意あふれる魅力ある学校づくりを推進しております。その取り組みの1つとして「午前5時間制」があります。これは2002年に東京都目黒区立の小学校から始まり、現在では全国の小・中学校で実施する学校が増えております。

「午前5時間制」は、一単位時間を45分間とし、午前中に集中して学習することを通して学力の定着を図り、午後にゆとりの時間を生み出し、各学校の実態に合わせて活用することを特徴としています。また、教職員の「働き方改革」にもつながる取り組みの1つでもあります。そこで、2学期より本校においても創意ある取組みの1つとして「午前5時間制」を導入いたしました。

つきましては、生徒・保護者の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

船浦中学校 校長 宮良 健

午前5時間制の魅力ある学校づくり

【参考：目黒区教育委員会リーフレット】

学びの午前

活動の午後

登校・朝ホ 読書・自学	7:30-8:00
朝の会	8:00-8:10
1校時	8:15-9:00
2校時	9:10-9:55
3校時	10:05-10:50
4校時	11:00-11:45
5校時	11:55-12:40
給食	12:40-13:25
昼休み	13:25-13:50
6校時	13:50-14:35
教科等横断的 な学習の時間	14:45-15:15
清掃・帰りの会	15:15-15:35
下校・部活	15:35-18:00

●生活習慣の確立

「午前5時間制」は、早寝・早起き・朝ご飯の習慣化の向上が確認されています。給食の時間が少し遅くなることを考慮し、生徒には朝ご飯をしっかりと食べるよう助言します。

●授業時数と授業コマ数の確保

午前中に5単位時間分の授業を行うため授業時数の確保につながります。週時程を変更することなく、授業時数増の学習指導要領に対応できます。

集中力の高い午前中に行う5単位時間の授業

●長時間学習の活用

6校時と教科横断の時間を続けた長時間学習を活用し、実験を行って結果を考察・発表するなど、主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業を行います。思考力・判断力・表現力等の育成に効果的です。

●短時間学習の活用

教科横断的な活動（学びの振り返り）として、「わからなかったこと」を「わかるようにする」ための時間として設定します。

学習の質を高める「長時間学習」

基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る「短時間学習」

*清掃活動 … 月・水・金（※ランチルームは毎日清掃します♪）

生み出した放課後の「ゆとり時間」

生徒

①個別指導の充実

授業で分からなかったところや苦手な学習を先生に個別に教えてもらったり、学校生活等について先生と話をすることもできます。

②自由時間の拡大

学校行事等が多い中、生徒たちに自由な時間も確保することができます。

③生活リズムの確立

年間を通して18:00に下校時間を設定することで生活リズムも整います。

教員

●教材研究等の充実

・教員同士が話し合い、生徒にとって楽しい・分かる・参加する授業等の工夫もできます。

・ワークライフバランスの意識が高まり、プライベートも充実します。

・教職員における「働き方改革」の推進を図ることができます。

最上位目標「自ら考え、判断し、言動できる人」の育成